

令和7年度 第4回 大和市立病院運営審議会(書面開催) 意見要旨

意見提出期間 令和8年3月24日(火)~同月31日(火)

意見提出者 楠原会長(医師会) 大橋委員(医師会) 木山委員(医師会)  
河端職務代理(市議会) 古木委員(市議会) 梅下委員(利用者の代表)  
川越委員(利用者の代表) 山本委員(学識経験者) 南淵委員(学識経験者)  
内山委員(市長の認めた者)

【報告】地域医療支援病院の業務遂行状況に関する報告について

資料 地域医療支援病院の業務遂行状況について

---

1 報告 地域医療支援病院の業務遂行状況について

資料の「地域医療支援病院の業務遂行状況」を用いて、意見・質問を求めた。

【意見】

1 共同利用について

2) 高度医療機器等の利用実績

・超音波検査の件数が少ないように感じた。当該検査はエコー技師の数に依存するもので、選任技師が一定程度いると思料するが、もう少し増員すべきだと思料する。

【質問】

2 救急医療の提供実績

Q1: 市内全体の救急搬送患者数と、救急搬送以外の救急患者数は。

A1: 市内全体の救急搬送件数は、年度集計ではありませんが、14,795件です(令和7年中)。

なお、当院以外の医療機関における、救急搬送以外の救急件数は捉えておりません。

3 地域の医療従事者に対する研修実績

Q1: 令和6年度と比較して令和7年度は実施回数が大きく減っているが、その理由は。

A1: 資料に掲載の数値は、令和8年2月末時点の実績を示したものであり、令和7年度末時点の開催回数と研修者数の速報値は、それぞれ25回、593人となっております。実施回数に関しては概ね前年度と同等の数値で推移し、研修者数に関しては大きく伸びております。

以上